

FORZA 駒澤 選手紹介 PART8 太洋一 (GK・4年)

今回の選手紹介は太洋一選手です。今年のリーグ戦、あらゆる場面でゴールを守る太選手。良く食べて良く寝る子だったという太選手の原点ともなる幼少時代の面白いお話、いい加減だったという高校時代、成長できたという大学時代のお話をたくさん語ってもらいました。

一番好きな時間は給食でした!

サッカー始めたのは小四です。先によっていた友達に監督に背が大きい、足の速い子がいなかったと聞かれたらしくて誘われませんでした。最初はフィールドやってたんですけど、五年生からキーパーになりました。ユニフォームカッコイイし目立ちたかったからです(笑)。印象に残ってる試合は勝った試合よりも負けた試合のほうが記憶にありますね。小学校のレイソルのチームがあるんですけど、そこに5-0で負けた時は同じ小学生なのかなって思いました。

小学生の頃は給食が大好きでした。早く食べておかわりよくしてましたね。人の分までとっちゃうから先生に怒られたりしてました。中学生からはジェフのチームに入りました。小六のときに県の選抜のチームに参加して、その年またま千葉から一人GKを出さってというのがあったんです。そこにジェフの方が来てお誘いを受けたのでセレクション受けました。練習は素晴らしいキーパーコーチがいたので基本的なことから教えてもらいました。一年のときは楽しくもあって感じでした。大変だったのは練習終わった後です。電車乗って一時間半かけて舞浜まで通ってたんです。帰りはみんながデイズニールで遊んで帰る時間と一緒に帰る



危うくキーパーに入られる所でした

1年生の夏の大会は予選全部出

です。その人達のせいで座って帰れないんですよ。きつかったです。デイズニール嫌いでした。コーチにはサッカー選手としての最低限のことしるって言われてました。サッカー選手は足が命だから合宿で靴下履いてないと怒られたりしました。一年のときは結構試合出れて楽しかったんですけど、二年生から三年のチームでやらせてもらえるようになってから試合に出れなくなりました。つまらなくて練習サボったりもしました。夏の大会は途中で使ってもらえませんでした。負けちゃって。準決勝までいったんですけど、エスパルスに負けました。で三位決定戦は先発で出ました。自覚ないんですけど、その試合が良かったらしく、監督が変わったって言うてもらえて、冬の大会は予選全部出してもらいました。三年生では結構ずっと試合出てたし代表にも選ばれてノリノリでした(笑)。

学校での思い出は体育祭の騎馬戦です。でかかったのに乗りました。下にすごい奴集めて(笑)。下いけよとか言われても「何で下じゃなきゃいけないの、俺は上がいいのぉ!」とか言っていました(笑)。負けませんでしたよ。

てて全国行きました。全国のグループリーグの予選も出たんですけど、思うようにゲームできなくて監督に「どうにかならないの」とか言いました。どうにもならないなら帰って言いましたね。そこから十二月まで試合には使ってくれませんでした。当然ですよ。思い通りにならないと人に当たる位ガキでした。三年のときは夏にトップに上がれるかながれないかが決まる合宿に参加したんです。しばらくして上がれないって聞いてからはやる気なくなっちゃいました。キーパーの練習はちゃんとやってたんですけど、フィールドになると集中しないというか身が入らないというか。ふてくされてましたね。試合にも出れないしメンパーにも入れないし。印象に残ってる試合は一年生ときのガンバ戦です。全国大会の準優勝だったんですけど、前半が終わりがけるときに二回目のファールで俺退場したんです。一人少ないなかでも3-2で勝ちました。あとキーパーに点取られそうになったことあるんですよ。セットプレーで相手のキーパーが上がってきたんです。フリーキックのボールをキャッチミスで流しちゃって。そしたら相手キーパーが走り込んできたんです。まずいと思ったら中後(雅喜選手)が防いでくれて事無きを得たんです。キーパーに決められてたら汚点ですよ本当(笑)。

高校時代学んだこと。無いですね(笑)。本調子乗ってました。トップも上げれるだろって思っていました。ダメですね。今振り返ると。四年間で少し成長できたと思います。最初プロしか考えてなかったんです。でも親父に「プロに挑戦するのはいいけどいけなかったらどうするんだ」って言われて。でユースの監督も駒大OBなんで、じゃ駒大受けようかな。土のグラウンドっていうのは分かってたんですけど最初嫌でした。練習も面白くなかったし試合出れなくてふてくされてました。そんなのが、二年続きました。で深井さん(現・鹿島)、巻さん(現・市原)のインカレ位から二人とやれなくなると寂しいと思って一生懸命になったんですけど、二人がいなくなるとまたいい加減になってました。

公式戦初めて出た試合は二年のときの天皇杯です。でも大量得点で勝って残り時間も少なかった。で俺にしてみれば今年の前期リーグの二節が初出場みたいな感じなんです。後期は結構試合出てるからいい加減なプレーはできない、しっかりやらなきゃって思います。四年間では少しは人間的に大きくなれたかもしれないですね。ユースのときよりチームのためについてすこく思います。一生懸命やらなきゃいけないんだなって思います。駒大来て良かったのは戦う仲間ができたことです。あと、ユースだったから選手権みたいな雰囲気無かったですからみんなが応援してくれてる中で試合してる時は駒大来て良かったなって思います。

●太洋一 / 1982年8月3日生まれ。185cm 75kg。野田FC市原ジュニアユース・市原ユース。家族構成は父、母、妹二人。長所は喜怒哀楽がはっきりしている所。短所は人見知りする所。趣味は音楽鑑賞とゲーム。好きな選手は榊野亮(市原)。

PROFILE

~お知らせ~
FORZA駒澤は毎週金曜日に発行し、感懐などはこちらまでTEL03-5525 東京都世田谷区駒澤1-23-1 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール forzakamazawa@ntn.ne.jp TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 野澤俊介

大瀬良直人から見た太洋一
いじけないで頑張ってください。仲良くやっていきましょう。

次節は国士舘大学と対戦!
<場所>西が丘サッカー場
<日程>11月7日(日) 12:00
競技場へのアクセス
●都営地下鉄三田線「本蓮沼」下車、出口A-1を出て右へ徒歩8分